

メッセージ題「向きを変えて」 <先週の講壇より>

「十二人は出て行って、悔い改めを宣べ伝えた。」マルコ6:12【共同訳2018】

2月14日といえばバレンタインデー。当地アメリカのバレンタインデーの考え方や過ごし方と、日本でのそれはかなり違うような感じがします。それでも共通しているのは“愛”を示す日であるということ。

そのバレンタインデーですが、起源がキリスト教会にあるということはあまり知られていないように思います。時は3世紀のローマ。当時のローマ皇帝は、兵士の士気が下がるということを経験し、兵士の結婚を禁じていました。恋人との仲を引き裂かれて悲しむ若者たちのために、ウァレンティヌス司祭は皇帝の命令に背いて結婚式を執り行います。それを耳にした皇帝は厳重に注意をするわけですが、それでもウァレンティヌスは皇帝ではなく神様の教えに従い、主にあって愛し合うことを勧め、結婚式を止めようとはしませんでした。しかしついにウァレンティヌスは死刑に処され、やがてこれが愛の記念日とされ、現在のバレンタインデーとなったということです。

今日の聖句にある「悔い改め」とは、原語ギリシャ語で「方向を変える」という意味です。お互いの人生、どの方向を見て歩むか、誰の声に聴き従うか、それが最も重要だということを改めて思わされるものです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年2月19日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827-6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ16:18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

